

① 平成23年4月2日(土)~4日(月)

新潟県薬剤師会 災害支援隊 A班.

坂本 雅敏
高須 雅史

<活動報告>

(車)70リットル

① 車について X-D-10470kmスタート.

県薬発 AM 8:00

宮城県薬着 PM 12:20

石巻高校着 PM 2:40.

X-D-10881km
ガソリン 3/5 あり.

4月4日(月)

石巻高校発 PM 2:30

宮城県薬着 PM 4:00

平和堂薬局着 PM 8:00

X-D-11324km.
ガソリン 1/5 残.

総走行距離 854km

<ガソリン>

新潟県薬 212 20L

個人分 212 10L

宮城県薬へ.

②

活動内容について.

4月2日(土)

石巻高校 PM 2:40 着.

- 当日は、日和山公園の高台より、石巻港中心に被災地を調査.
- 24からの業務のひきつぎと、現状の説明を聞く.
- 夜のミーティングにより翌日の配属を決定.

総轄リーダー 丹野 佳郎 先生.
現リーダー 塚田 先生.

次期リーダー 高須 雅史 先生に決定. よくやってください.
坂本 専修大学内日赤救護所の調剤へ

* 高須先生は、次期リーダーとして日程や活動についてよく考えよくやってください.

③

③の活動内容

4月3日(日)

石巻専修大学内救護所12の調剤業務

AM 8:00 ~ PM 5:00

処方せん56枚

内容

(上気道炎症、せき、たん、
花粉症、
下痢、便秘が多い)

4月4日(月)

小さい避難所へ薬の配達と健康管理の巡回

4ヶ所。女川を中心に三陸方面へ。

トイレの衛生管理、手洗い、うがいの指導など

AM 9:00 ~ PM 2:00

④

被災地での注意

- ・災害現場の写真は住民感情を傷つけないように注意をして下さいとの事でした。

(悪い例がありました)

あるチームが被災現場で“ピンサイン”をして記念撮影をして
いる所を現地の人が見て、グループが“あつたぞう”です。

- ・状況の悪い避難所では、車上あらしやトングが“発生”しているとの事でした。
車中での寝泊りには注意してください。

自分が“気が”いた事

- ◎寝る“ころは夏用”ではなく、冬用のものを“もっている方”
“多い”です。
“寒か”た

⑤

車の運転に関して.

- 道路のわきに積まれているガレキにタイヤがつかかりパンクする車が多くあります。
実際●活動中に3台パンクしています。
- 助手席の人は横のガレキに注意しながらシートベルトを2下せし。
- クギによるパンクも多くあります。
修理してくれる人が少なく2 困ります。

⑥

現地での薬剤師の仕事.

4月前までは急救で日赤F-Gが医師と避難所へ入っているが、
薬剤師が同行してない。薬剤師が欲しいという話があった。

4月4日現在た「いぶ」薬剤師が入るようになりましたと聞きます。

◎ 丹野先生の依頼による救護所、病院などへの薬剤師派遣.

◎ 巡回回班として、小さい避難所をまわり、トイレの状況や手洗い、
うがい指導、健康管理をしてくる

↓
「Xロニパン」F-G と名づけて活動。(丹野先生提案)

感じた事.

巡回回班の時に現地の案内人と同行したの?、言葉の好悪や
避難所の方との声かけなど「2人2人に110たの?、現地の方
との同行がすごく活動しやすく有効だ」と思いました。

②

現地の人 (案内人より)

◎ 小学校5、6年生の子で「放心状態」になっている子を見かける。
友達が流される現場を見た子、木死体を見つけた子などの
心が傷ついている。
心のケアがすぐに必要だと言っていました。

◎ いろんな話を聞きましたが、「書ききれませんか?」高須先生の
報告などについて「フォローをお願いします。」

現地の人には笑顔をつくらせ、今を一生懸命生き抱えました。